

食品ロス削減の取組状況について

1. 北海道文教大学食育アイドルプロジェクトとのタイアップによる普及啓発

北海道文教大学食育アイドルプロジェクトとタイアップし、食品ロス削減の啓発ポスターを作成。ポスターは「てまえどり」や「食べきり」を推進する内容で全3種類となっており、市内の小売店・スーパーや飲食店、公共施設など300か所で7月1日から順次掲示中。

また、同時企画として、ポスター撮影の裏側やグループへのインタビュー映像をYouTube 恵庭市公式チャンネルで公開中であり、さらに北海道文教大学食育アイドルプロジェクトのYouTube公式チャンネルにおいて、食品ロス削減をテーマにした楽曲のミュージックビデオが公開中。

① 公共施設用（食ロス削減推進）



② 飲食店用（食べきり推進）



③ 小売店用（てまえどり推進）



ポスター撮影のメイキング&インタビュー動画



IX-ALICE YOURSIDE≠YOURSIGHT ミュージックビデオ

2. フードバッグ事業の実施

フードバッグとは、飲食店などで残した食べ物を持ち帰るための容器のことを指します。食品ロス発生要因の多くを占める外食産業における食品ロスの削減と消費者への意識付けを目的として、市がフードバッグを600個作製し、試験的に市内の飲食店に配布・使用していただきます。事業の実施時期は10月以降を予定しており、実施後は各飲食店へのアンケート調査を行い、事業の効果検証を図ります。



3. 廃食油の拠点回収事業の実施

現在、市内の一部のスーパーなどで行っている廃食油（家庭から排出される使用済み食用油）の回収について、民間企業と協定を結び、市の窓口で新たに廃食油の拠点回収を行うとともに、回収した廃食油は民間企業により軽油に代わるバイオディーゼル燃料へ精製し、公用車などの代替燃料に再利用することで、廃食油のリサイクルと食品ロスの削減及び脱炭素社会の推進を図ります。

現在、事業の進め方や協定の締結内容などに関して民間企業と協議を進めており、今後、民間企業との協定締結後に市窓口回収をはじめます。（8月から9月頃を予定）

4. 各種イベントを通じた普及啓発

市や団体が主催するイベントを通して、食ロス削減推進に向けた普及啓発を図ります。（例：消費生活展 など）